

## 「情報公開文書」

受付番号：

課題名：Hemifacial microsomia 患者に対するチーム医療における  
矯正歯科治療の実態調査

### 1. 研究の対象

1990年4月1日～2018年3月31日の間に、当院顎口腔機能治療部において、Hemifacial microsomiaに対する矯正歯科治療を受けられた方

### 2. 研究期間

2018年11月（倫理委員会承認後）～2021年3月

### 3. 研究目的

Hemifacial microsomiaの治療には、形成外科、口腔外科、矯正歯科など多くの診療科によるチーム医療を行う必要があります。しかし、これまでわが国においては、チーム医療の実態が判っておりませんでした。幼児から成人に至るまでの医療の実態を知ること、より効果的、効率的な治療、すなわち患者様にとってなるべく負担の少ないチーム医療計画を考える上で大いに役に立つと考えられます。

頭蓋顔面の外科手術と矯正歯科治療に焦点をあて、従来行われてきた治療の実態を明らかにします。

### 4. 研究方法

本研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、東北大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ています。

これまでの診療でカルテに記載されている手術、矯正歯科治療の記録、矯正歯科検査結果などのデータ（下顎骨の形態によるタイプ、患側、性別、生まれた年代、小耳症の有無、矯正治療の方法、手術時期、手術法、顎矯正手術以外の手術の既往）を収集して行う研究です。研究のために新たな資料を採取することはありませんので、特に患者様にご負担をいただくことはありません。また、情報を収集するため症例調査票を作成しますが、症例調査票には、住所、氏名など患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。

本研究の成果につきましては、学会誌への公表を予定しておりますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく個人情報保護されます。しかし、ご自分の

データを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上、ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。また、本研究に関するご質問あるいはご意見がある場合は、いつでも下記担当者、あるいは問い合わせ窓口にご連絡ください。

## 5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患側、性別、生まれた年代、小耳症の有無、矯正治療の方法、下顎骨の形態によるタイプ、手術時期、手術法、顎矯正手術以外の手術の既往

## 6. 外部への試料・情報の提供

匿名化した調査票を主たる研究施設である東京歯科大学千葉歯科医療センターに郵送します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

## 7. 研究組織

- 1) 東北大学病院顎口腔機能治療部：土谷忍
- 2) 新潟大学歯学部矯正歯科：齋藤功
- 3) 明海大学歯学部矯正歯科：須田直人
- 4) 東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科：岡安麻里
- 5) 東京歯科大学歯科矯正学講座：坂本輝雄
- 6) 日本歯科大学附属病院矯正歯科：小森成
- 7) 昭和大学歯学部矯正歯科：長濱諒
- 8) 国立成育医療研究センター感覚器・形態外科部 小児歯科・矯正歯科：馬場祥行
- 9) 東京都立小児総合医療センター矯正歯科：井口暁
- 10) 愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座：関谷建夫
- 11) 藤田保健衛生大学医学部形成外科学講座：近藤俊
- 12) 大阪府立母子保健総合医療センター口腔外科：山西整
- 13) 徳島大学病院矯正歯科：田中栄二
- 14) マリア病院矯正歯科（久留米市）：森下格
- 15) あんどう矯正歯科クリニック（秋田市）：安藤葉介
- 16) あさひとう矯正&こども歯科クリニック（新潟市）：朝日藤寿一
- 17) いしわた矯正歯科（海老名市）：高橋一誠
- 18) ひらかわ矯正歯科（横浜市）：平川崇
- 19) ふかわ矯正歯科（鎌倉市）：府川俊彦

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：東北大学病院顎口腔機能治療部

五十嵐薫

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

電話：022-717-8412

研究代表者：東京歯科大学千葉歯科医療センター矯正歯科

坂本輝雄

住所：千葉県千葉市美浜区真砂 1-2-2

電話：043-270-3903

### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<https://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合